重要取組シート

環境局 環境事業部 環境施設課

取組項目		新清掃工場の建設に向けた取組の推進		
現状・課題		 本市の一般廃棄物(ごみ)処理は、クリーンセンター東工場第二工場及び臨海工場の2つの清掃工場で行っている。 ②2つの清掃工場の現状は以下のとおり。 【クリーンセンター東工場第二工場】 ・平成9年竣工(竣工後28年経過)/平成26年に基幹的設備改良工事実施/令和5年度から大規模修繕工事を実施中【クリーンセンター臨海工場】 ・平成25年竣工(竣工後12年経過)・今後の基幹的設備改良工事等について検討する必要がある。 本市におけるごみ処理を安定して持続させるためには、将来を見据えたごみ処理体制及び老朽化施設の整備について検討が必要である。 ・災害時のリスク分散等の観点を踏まえ、将来にわたり安全・安心で安定的なごみ処理体制を構築する。 ・老朽化する施設について、施設整備に関する計画を策定する必要があり、令和6年度より着手している。 		
取 組 の 内 容		○一般廃棄物処理施設整備基本計画(案)のパブリックコメントを実施○一般廃棄物処理施設整備基本計画の策定○環境影響評価の実施○一般廃棄物処理施設整備基本計画に基づく新清掃工場等の建設		
スケジュール	前期 (~9 月)	□一般廃棄物処理施設整備基本計画(案)に係る一部事項(処理体制、処理能力算定方法、地域との共生(環境学習設備の基本方針))を堺市廃棄物減量等推進審議会専門部会において審議(2回程度)□堺市廃棄物減量等推進審議会中間報告(~6月)□堺市廃棄物減量等推進審議会等申(~9月)		
	後期 (~3月)	□一般廃棄物処理施設整備基本計画(案)の作成(10月) □一般廃棄物処理施設整備基本計画(案)のパブリックコメントを実施(12月) □一般廃棄物処理施設整備基本計画の策定(~3月)		
	次年度 以降	□環境影響評価の実施 □PPP/PFI 導入可能性調査の実施		
進捗の状況	前期 (~9月)			
	後期 (~3月)			

(様式 4)

界市基本計画 5	該当する 施策	5-(4) 4R に根差した循環型社会の形成			
	寄与する KPI		_	目標値(2025 年度)	
1991	KPI			_	
未来都市計画 写 S	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	つくる責任つかう責任		
		12)への負任 カバン貝	1 工	
	寄与する KPI	_		目標値(2025 年度)	
				_	